

# ヒメホタルイ

*Schoenoplectus lineolatus* (Franch. et Sav.) T.Koyama  
カヤツリグサ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅱ類 旧：—

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

既知の生育地点は4箇所であるが、1箇所は破壊され、個体数も少ないので、県域絶滅危惧Ⅱ類とした。

## 分 布

北海道～九州に分布。県内では嶺北嶺南の低地の湿った所で確認された。

## 種の特徴

池等の水深の浅い砂地やその水中に生える小型の多年草。細く長い匍匐根茎を引き、小穂は1個しかつけない。

## 生育を脅かす要因

浅い池等の埋立。植生の遷移。

## 参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
			○			○							○			○	

# オガルカヤ

*Cymbopogon tortilis* (J.Presl) Hitchc. var. *goeringii* (Steud.) Hand.-Mazz.  
イネ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅱ類 旧：県域準絶滅危惧

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

生育数はあまり多くない。

## 分 布

全国分布は本州～九州～琉球に分布。県内分布はあわら市、大野市、永平寺町、福井市、越前市、高浜町、美浜町、小浜市、おおい町。

## 種の特徴

丘陵の土手等に生える。茎の高さ60～100cm。葉は長さ15～40cm、幅3～5cm。茎は多くの分花序をつけ、総1花序に2個ずつつき長さ1.5～2cm、緑色～褐色を帯びる。

## 生育を脅かす要因

本県では、生育数が少ないため、環境の破壊、植生の遷移等。

参考文献 佐竹義輔ほか(1982a)、林弥栄・平野隆久(2013)、福井県植物研究会(1998)

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
		○	○	○	○					○	○	○	○			○	○

# トキワススキ

*Miscanthus floridulus* (Labill.) Warb. ex K.Schum. et Lauterb.  
イネ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅱ類 旧：県域準絶滅危惧

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

県内での生育地は少なく、個体数も少ない。

## 分 布

全国分布は、本州～九州。県内分布は、福井市、あわら市、永平寺町、美浜町。

## 種の特徴

ススキに比べ、花序の中軸が長く、穂の長さは幅の2倍以上になる。花期は6～8月。常緑性である。

## 生育を脅かす要因

生育地である海岸地域や河川域の工事、植生の遷移等。

参考文献 福井県植物研究会(1998)、林弥栄・平野隆久(2013)、佐竹義輔ほか(1982a)

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
				○						○			○				○